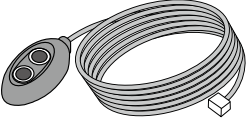
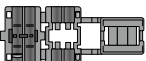
マルチカメラスイッチャー

# CSW294
# 取付/取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
●この取付説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

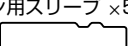
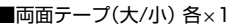
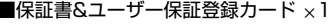
## 保証について

●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。
※保証期間はご購入日を含めて「1年間」です。
※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証規定は保証書をご参照ください。
※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。
※本製品に貼付している封印シールをはがさないでください。はがした場合、保証期間に関わらず保証対象外となります。

## 保守部品の保有年数について

この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から、修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、8年間に設定しています。
※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

## 内容物一覧

■CSW294本体 ×1

■コントロールスイッチ ×1

■接続ハーネス ×1

■エレクトロタップ ×4

■オスギボシ ×5
■メスギボシ ×5
■オスギボシ用スリーブ ×5
■メスギボシ用スリーブ ×5
■ピン端子ケーブル(1m) ×1
■両面テープ(大/小) 各×1
■取付/取扱説明書(本書) ×1
■保証書&ユーザー保証登録カード ×1

## 注意事項の定義について

注意事項は「⚠危険」、「⚠注意」、「!重要」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの |
| ⚠注意 | 守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの |
| !重要 | 本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと |

## 注意事項

### ⚠危険

●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。

### ⚠注意

●本製品の本体は必ず車内に設置し、水がかかる場所、水の溜まる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品が破損する恐れがあります。
●本体は必ず付属の両面テープで車両側に固定してください。
●コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損する恐れがあります。
●コネクターを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
●配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線や接触不良を引き起こすおそれがあります。

### !重要

●本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。以上の内容に反する行為に対し、弊社は一切の責任を負いません。
●適合外の車両に接続した場合、本製品の保証はすべて無効となり、本製品に関するすべての事柄に対して弊社は一切責任を負いません。
●製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱業者でおこなってください。
●適合外の車両に対する装着に関するサポート、および製品本来の使用目的以外の使用に対する動作保証およびサポートは一切致しません。
●本製品を使用して発生した人身・物損事故、荷物などの盗難被害、車両の故障・破損・損傷などに関しての責任は一切負いません。
●本製品は車両の後退や縦列駐車などを安全におこなえるよう補助するためのもので、障害物に対する安全を保証するものではありません。車両移動の際は、必ずドライバー自身が障害物に対する安全確認をおこなってください。
●本製品の取り付けは、本書をよくお読みいただいた上でおこなってください。誤った配線の接続は車両の故障・破損やヒューズ切れなどが発生するおそれがあります。
●バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
●万が一、製品に初期不良があった場合には製品をお取り替えさせていただきますが、如何なる場合においても作業工賃などは一切お支払い致しません。
●本体・各ケーブルおよび配線類は、シートレールやペダル・ドアなどに噛み込まれたり挟まれる可能性のある場所には設置しないでください。製品破損やハーネス断線・ショートの原因となります。

## 仕様

●本体仕様

| | | | |
|---|---|---|---|
| 電源電圧 | DC12V | 外形寸法 | W110×H25×D70(mm) ※突起部含まず |
| 重量 | 約109g ※本体のみ | 映像入力 | RCA端子3系統 |
| 使用温度範囲 | ±0℃〜+50℃ | 映像出力 | RCA端子2系統 |
| 消費電流 | 約140mA以下 ※本体のみ(カメラ除く) | ヒューズ容量 | 5A |

●コントロールスイッチ仕様

| | |
|---|---|
| 外形寸法 | W20.5×H42×D13(mm) |
| コード長 | 2m |

## ご相談窓口


お電話 086-445-1617
#+2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】
月曜日〜金曜日 10:00〜12:00 / 13:00〜17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

メールでのお問い合わせ(PC)
http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

メールでのお問い合わせ(スマートフォン)
http://www.datasystem.co.jp/sp/support/

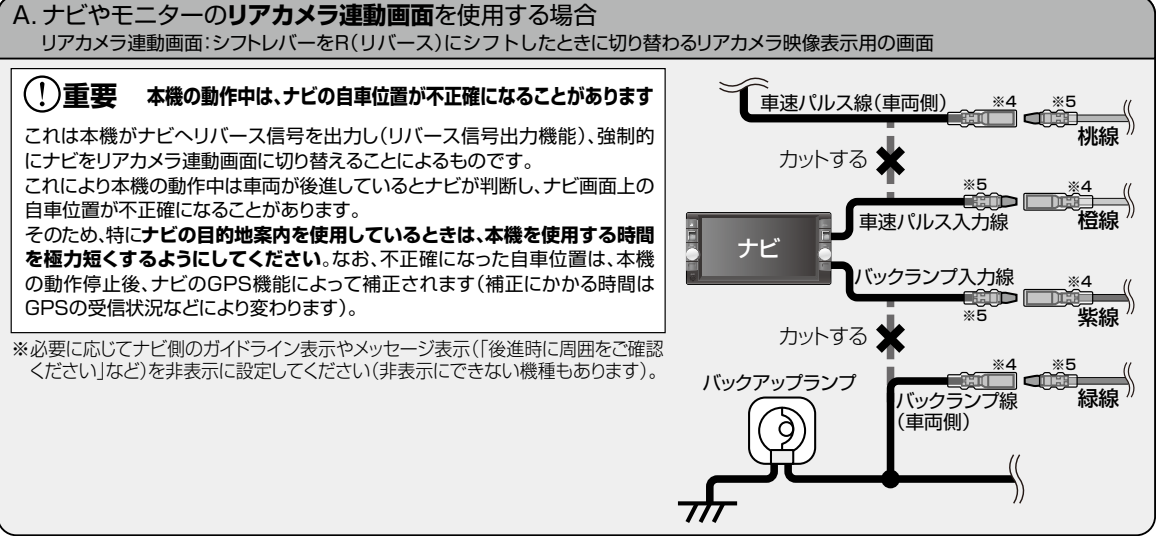
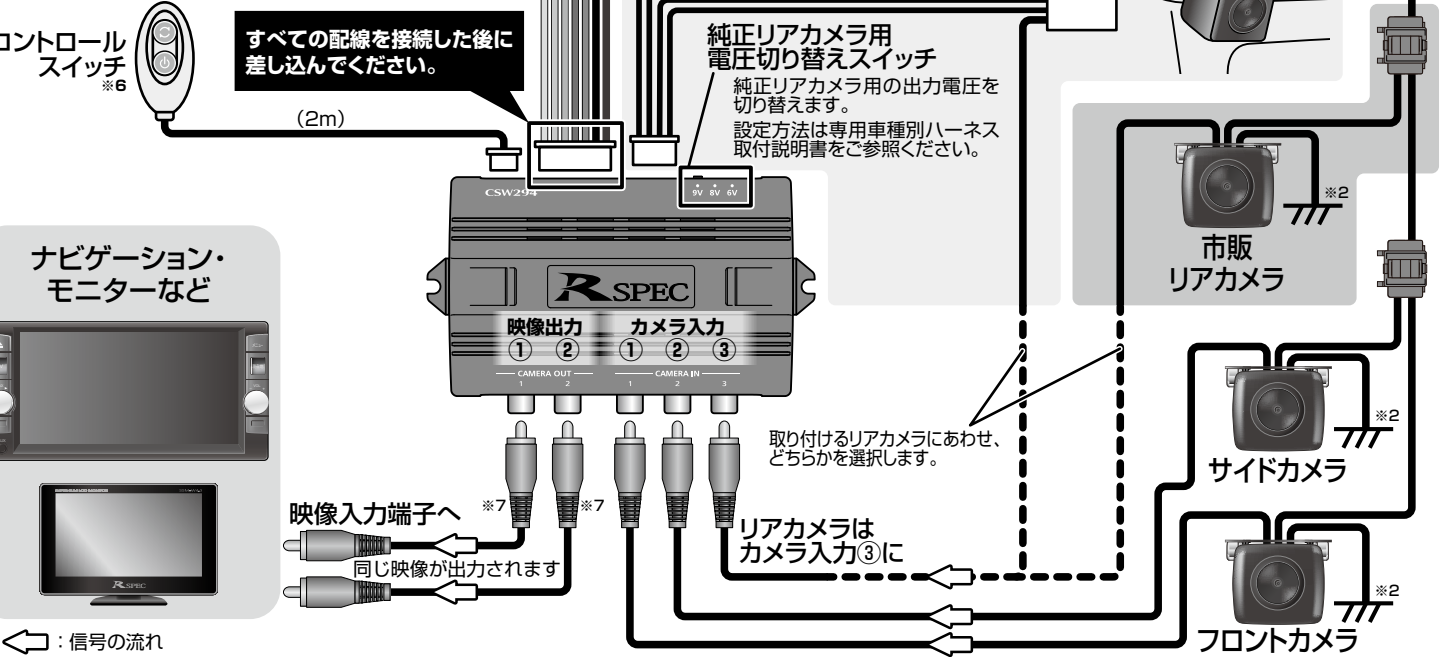

Data System 株式会社 データシステム
http://www.datasystem.co.jp/
■[本 社]東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社]岡山県倉敷市神田1-1-11




CSW294-1411-YUM

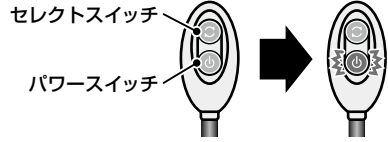

## 接続概要図

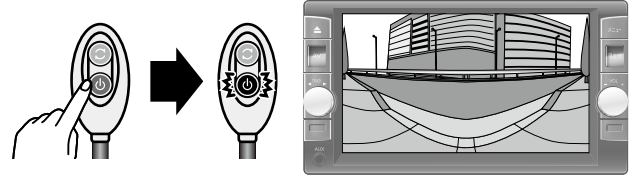
### リバース信号線(緑線/紫線)、車速パルス信号線(桃線/橙線)の接続

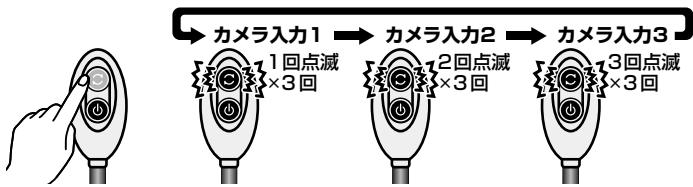
車速パルス信号入力
桃線
車速パルス信号出力
橙線
リバース信号出力
紫線
リバース信号入力
緑線
接続ハーネス (1.5m)

※1 黄線の電流許容量は**最大2A**です。消費電流の合計が2Aを超えないようご注意ください。
※2 ボディーアースに接続してください。
※3 ハーネスの適合は、弊社webサイトの適合表をご覧ください。適合表に記載のない純正リアカメラ接続は、別売のリアカメラ接続アダプター(RCAシリーズ)をご使用ください。
※4 付属のメススリーブとメスギボシを取り付けます。
※5 付属のオススリーブとオスギボシを取り付けます。
※6 運転やシフトレバー操作の妨げにならない位置に取り付けてください。
※7 本製品には1本同梱しています。

# 基本的な使いかた

## ■前進時にカメラ映像を見る

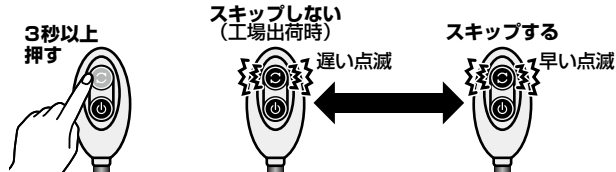
### 1. エンジンをかける（ACCにする）

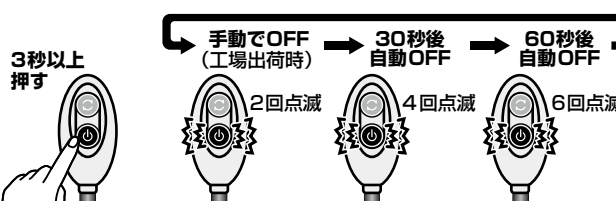
パワースイッチがうすく点灯します。

### 2. パワースイッチ、セレクトスイッチのどちらかを押す

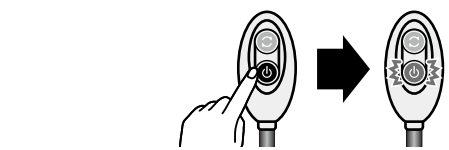
パワースイッチが明るい点灯に変わり、カメラ映像が映ります。

### 3. セレクトスイッチを押すと、映像入力が切り替わる

カメラ1→カメラ2→カメラ3→カメラ1…の順で切り替わります。
映像入力を切り替えたとき、どのカメラを選択しているか、セレクトスイッチの点滅でお知らせします。

ワンポイント
●映像信号がないカメラ入力はスキップします。
スキップしたくない場合⇒「カメラのスキップ設定」参照

#### カメラ3（リアカメラ）を映したくない場合

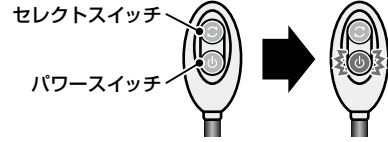
セレクトスイッチを3秒以上押すと、カメラ3をスキップできます。
※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

#### 映像の表示時間を変えたい場合

映像の表示時間を設定できます。
※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

### 4. パワースイッチを押すと、本機の電源が切れる

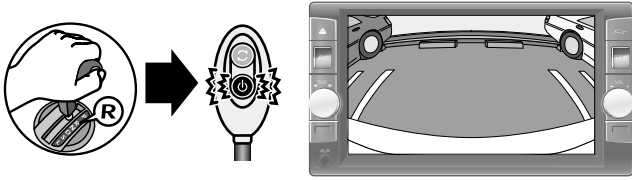
カメラ映像が消え、パワースイッチがうすい点灯に変わります。

ワンポイント
●本機の電源が切れたあと、もう一度パワースイッチまたはセレクトスイッチを押して本製品を動作させると、最後に選択したカメラ映像が映ります。

## ■バック時にカメラ映像を見る

### 1. エンジンをかける（ACCにする）

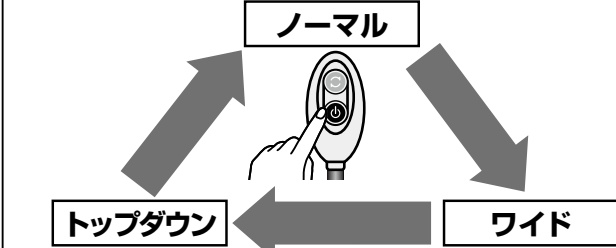
パワースイッチがうすく点灯します。



### 2. シフトポジションを「R」にシフトする

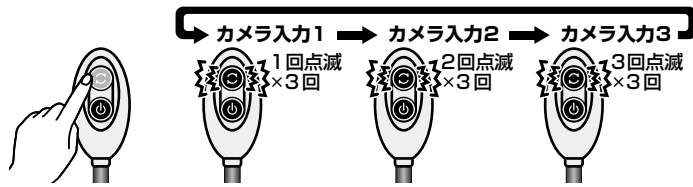
パワースイッチがゆっくりと点滅し、カメラ入力3（リアカメラ映像）が映ります。

#### ▼リアカメラ映像表示中

**パワースイッチを押すと、カメラ映像出力を延長する**

シフトポジションを「R」以外にシフトしても、本機の電源が切れずに、カメラ映像を出力し続けます（カメラ映像延長機能）。
もう一度パワースイッチを押すと本機の電源が切れます。

**【ホンダ ビュー切り替え式リアカメラを接続している場合】**
**パワースイッチを押すと、リアカメラのビューモードが切り替わる**

ワンポイント
●エンジンを止めても、選択したビューモードは記憶されています。

### 3. セレクトスイッチを押すと、映像入力が切り替わる

カメラ1→カメラ2→カメラ3→カメラ1…の順で切り替わります。
映像入力を切り替えたとき、どのカメラを選択しているか、セレクトスイッチの点滅でお知らせします。

ワンポイント
●映像信号がないカメラ入力はスキップします。
スキップしたくない場合⇒「カメラのスキップ設定」参照

### 4. シフトポジションを「R」以外にシフトすると、本機の電源が切れる

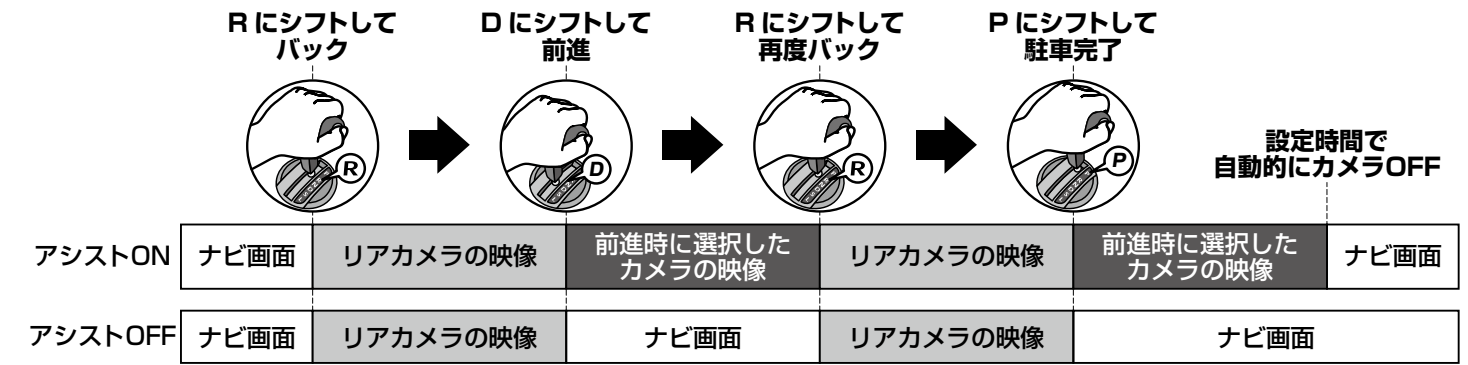
パワースイッチがうすい点灯に変わります。

ワンポイント
●セレクトスイッチを操作して映像入力を切り替えた場合でも、もう一度シフトポジションを「R」にすると、カメラ入力3（リアカメラ映像）が映ります。

# 便利な使いかた

## ■パーキングアシスト機能

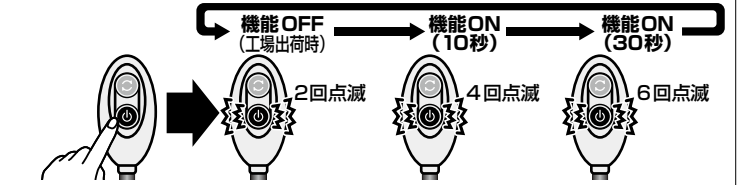
シフトポジションを「R」から他のポジションにシフトしたとき、前進時に選択したカメラの映像を一定時間表示する機能です。
車庫入れでシフトチェンジを繰り返すときに便利です。※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| アシストON | ナビ画面 | リアカメラの映像 | 前進時に選択したカメラの映像 | リアカメラの映像 | 前進時に選択したカメラの映像 | ナビ画面 |
| アシストOFF | ナビ画面 | リアカメラの映像 | ナビ画面 | リアカメラの映像 | ナビ画面 | |

### ●設定方法

**1. シフトポジションを「R」にシフトし、リアカメラ映像が映っている状態にする**

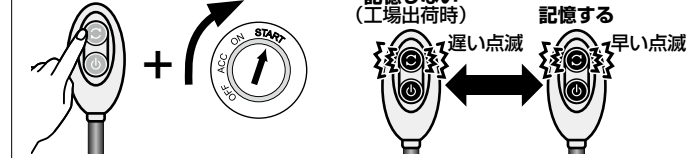
⇒「バック時にカメラ映像を見る」参照

**2. パワースイッチを3秒間押し続けると、設定が変更される**

パワースイッチの点滅で現在の設定をお知らせします。

## ■本機の電源ON・OFFを記憶させる

エンジンを止めたときの本機の電源状態を記憶し、再始動時に復元できます。
※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

### ●設定方法

**セレクトスイッチを押しながら、エンジンをかける（ACCにする）**

## ■リバース連動設定

カメラの映像出力を、シフトポジション「R」に連動させたくない場合に設定します。
※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

### ●設定方法

**1. エンジンをかける（ACCにする）**

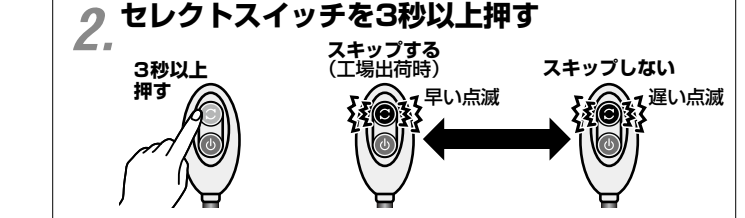
**2. パワースイッチを3秒以上押す**

## ■カメラのスキップ設定

「スキップしない」設定にした場合、何も接続していないカメラ入力も選択できます。
※エンジンを止めても、この設定は記憶されています。

### ●設定方法

**1. エンジンをかける（ACCにする）**

**2. セレクトスイッチを3秒以上押す**



## ■本機の設定を工場出荷時の状態に戻す

**パワースイッチを押しながら、エンジンをかける（ACCにする）**

# 故障かな？と思ったら

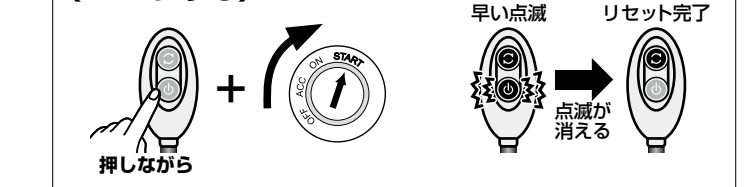
**はじめに**

本体の設定を工場出荷時の状態に戻して、製品の動作を確認してください。⇒「本機の設定を工場出荷時の状態に戻す」参照

### ●カメラの映像が映らない

・エンジンをかけた（ACCにした）とき、パワースイッチがうすく点灯しますか？
・カメラ入力端子、映像出力端子の接続を確認してください。
・各カメラの動作を確認してください。

### ●エンジンをかけた（ACCにした）とき、セレクトスイッチとパワースイッチが同時に点滅する

・専用車種別ハーネスの配線を確認してください。配線がショートしている可能性があります
・接続しているカメラを確認してください。カメラが故障している可能性があります。

### ●エンジンをかけた（ACCにした）とき、カメラ映像が画面に映る

・市販モニターや外部入力に接続した場合には、エンジンをかけたときに10秒間カメラ映像が映ります。この機能を解除したい場合は、リバース連動設定で「リバース連動OFF」にしてください。⇒「リバース連動設定」参照